

殺虫剤

エスマルク® DF

バチルス チューリンゲンシス菌の
生芽胞及び産生結晶毒素…………… 10.0%
(力価として1000B.m.w 単位/mg)

種類名/ BT水和剤
農林水産省登録/ 第19885号(住友化学登録)
毒性/ 普通物*
有効年限/ 5年
包装/ 100g×50、500g×20

特 長

- 微生物を利用した農薬 (BT剤) です。
- チョウ目害虫に幅広く高い防除効果を有し、死菌剤に比べ効果が速く発現します。
- ドライフロアブルの採用で、高い殺虫活性と使い易さを実現しました。
- 有機JAS規格の定める有機農作物の生産に使用可能です。
- 人畜、魚介類、鳥類に対する毒性が低く、天敵、花粉媒介昆虫に対する影響もほとんどありません。生物農薬ですので、有機農法にも使用可能です。
- チョウ目害虫の幼虫に対し摂食効果を有します。接触効果はありません。

適用害虫と使用法

使用にあたっては必ずラベルを読んで下さい。

作物名	適用害虫名	希釈倍数	10a当り 使用液量	使用時期	総使用回数*	使用方法
野 菜 類	アオムシ コナガ	1000~2000倍	100~300 ℓ	発生初期 但し、 収穫前日まで	—	散布
	ヨトウムシ オオタバコガ	1000倍				
だいごんぶ か	ハイマダラノメイガ					
トマト ミニトマト	トマトキバガ					
キャベツ	ハイマダラノメイガ ネギアザミウマ	2000~3000倍	200~700 ℓ			
果 樹 類 (りんごを除く)	ハマキムシ類	2000倍				
	シャクトリムシ類 ケムシ類	2000~3000倍				
り ん ご	ハマキムシ類 ケムシ類	2000~4000倍				
	シャクトリムシ類	2000~3000倍				
かき(葉)	ハマキムシ類	2000倍	100~300 ℓ			
オリーブ(葉)	マエアカスカシノメイガ	500~1000倍	60~150 ℓ			
しょうが 雑 穀 類	アワノメイガ					
稲	ニカメイチュウ フタオビコヤガ イネツトムシ コブノメイガ	1000倍	200~400 ℓ	発生初期 但し、 摘採7日前まで		
茶	チャドクガ チャノコカクモンハマキ チャハマキ チャノホソガ	2000倍	100~300 ℓ	発生初期 但し、 収穫前日まで		
飼 料 用 とうもろこし	アワノメイガ					

作物名	適用害虫名	希釈倍数	10a当り 使用液量	使用時期	総使用回数*	使用方法
わき たく	オオタバコガ	1000倍	100～300 ℓ	発生初期	—	散布
花き類・ 観葉植物	オオタバコガ コナガ					
樹木類	ケムシ類 シャクトリムシ類	2000倍	200～700 ℓ			

上手な使い方

■オオタバコガ防除のポイント

- 成虫の発生最盛期を中心に果実の肥大初期から7～10日間隔で連続散布してください。
※7月下旬～9月の多発生時期の重点防除に、他の有効薬剤との体系で使用してください。
- 幼虫が、果実に食入してしまうと防除困難となるため、孵化直後から若齢幼虫期が散布適期です。
- エスマルクDFは、若齢幼虫には優れた殺虫活性を、老齢幼虫には高い摂食阻害活性を示します。

使用にあたって

■使用上の注意

- 散布液調製後はそのまま放置せず、できるだけ速やかに散布してください。
- 使用に当っては展着剤を加用することが望ましいです。
- 本剤は若齢幼虫に有効なので、若齢幼虫期に時期を失わずに散布してください。
- 空中散布には使用しないでください。
- 適用作物群に属する作物またはその新品種に本剤を初めて使用する場合には、使用者の責任において事前に葉害の有無を十分確認してから使用してください。なお、普及指導センター、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。

■混用

- アルカリ性の強い石灰硫黄合剤、ボルドー液などの農薬およびアルカリ性の強い葉面施用の肥料などの混用はさけてください。

■蚕毒



- 蚕に対する毒性があるので、養蚕主産県その他主要養蚕地帯および養蚕農家、共同飼育場などの周辺では施用しないでください。また、これら以外の場所でも付近に桑園がある場合は、飛散してかからないよう風向等に十分注意して散布してください。なお、本剤の使用に当っては、散布地域の使用規制に従ってください。特に初めて使用する場合には病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。

■安全使用上の注意

- 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないように注意してください。眼に入った場合は直ちに水洗し、眼科医の手当てを受けてください。
- 本剤は皮膚に対して弱い刺激性があるので皮膚に付着しないように注意してください。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落としてください。



- 散布の際は、農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、洗眼・うがいをするとともに衣服を交換してください。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。
- 街路、公園等で使用する場合は、散布中および散布後（少なくとも散布当日）に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。

■貯蔵上の注意

- 密封し、直射日光をさけ、なるべく低温で乾燥した場所に保管してください。
- 本剤は吸湿すると固化したり、効果が低下したりすることがあるので、貯蔵に当っては湿気に注意し、特に使用残りの薬剤は密封して乾燥した冷暗所に貯蔵してください。